

目 次

はじめに

第1章 複式学級を有する学校の現状と一般的特性

第1節	複式学級を有する学校の現状と一般的特性	1
1	複式学級を有する学校の現状	1
2	複式学級の編成	2
3	複式学級を有する学校の一般的特性	2
第2節	複式学級を有する学校の一般的な教育的課題	3
第3節	複式学級を有する学校におけるこれからの教育	4
1	知識・技能の習得や豊かな心、健やかな体の育成	4
2	特色ある教育の創造	4
第4節	複式学級を有する学校の学校評価の在り方	5
1	学校評価の実施方法	5
2	自己評価に生かす外部アンケートの例	6
第5節	複式学級における学級経営	7
1	学級の教育目標と方針	7
2	学級経営案	7
3	複式学級における学級経営上の留意事項	8

第2章 複式学級を有する学校の教育課程の編成

第1節	複式学級を有する学校と教育課程	10
第2節	教育課程編成の視点	11
第3節	教育課程編成に伴う配慮事項	12
1	法令および学習指導要領に示すところに従うこと	12
2	地域や学校の実態を考慮すること	12
3	児童の発達の段階と特性を考慮すること	12
4	授業時数の弾力的運用を一層考慮すること	12
5	児童の個性に応じた到達目標を考慮すること	13
6	校時程及び週時程の設定に当たっては 十分な配慮をすること	13
7	教育課程の編成・実施について適切な評価を行うこと	13
第4節	教育課程編成の手順	13
1	学校の教育目標と重点目標	14
2	指導内容の選択及び組織	15
第5節	授業時数等の取扱い	16
1	各教科等の年間授業時数	16
2	年間の授業週数等	17
3	特別活動の授業時数	17
4	授業の1単位時間	18
5	時間割の弾力的な編成	18
6	年間授業日数・時数配当等	19
7	複式学級を有する学校における時程 (校時程・週時程)の作成	22
8	週を見通した固定時間割の工夫	23

9 複式学級を有する小学校における 指導の効果を高めるための指導方法の改善 ---	28
--	----

第3章 複式学級を有する学校における指導形態

第1節 複式学級を有する小学校の指導形態 -----	30
1 学級担任による指導 -----	30
2 合同学習 -----	30
3 一部教科担任制 -----	31
4 その他 -----	31
第2節 主な指導形態の類型と事例 -----	31
1 合同学習 -----	32
2 集合学習 -----	34
3 交流学習 -----	39
4 一部教科担任制 -----	41
第3節 変則複式学級の指導上の問題点と留意事項 -----	42
1 指導上の問題点 -----	42
2 指導上の留意事項 -----	42
3 実施に当たっての具体的な留意事項の例 -----	43
4 合同学習の指導体制（例） -----	43

第4章 複式学級における指導

第1節 複式学級における指導の特質と指導形態 -----	45
1 複式学級における学習指導の特質 -----	45
2 複式指導の指導形態 -----	45
3 指導形態の説明 -----	46
4 指導形態の図式化 -----	47
第2節 複式学級における指導の在り方 -----	52
1 複式学級における学習指導方法 -----	52
2 各教科等の指導計画作成上の留意点 -----	57
第3節 学習指導方法の工夫・改善 -----	59
1 創意工夫のある授業の創造 -----	59
2 個に応じた指導 -----	61
3 発問や板書の工夫 -----	62
4 教育機器を活用した学習指導 -----	63
5 複式指導における評価 -----	66
第4節 各教科における指導のポイント -----	68
1 国語科の指導 -----	68
2 算数科の指導 -----	70
3 社会科・理科の指導 -----	71
4 体育科の指導 -----	72
※ 複式指導に関するQ&A -----	74
※ 複式指導に関する用語の解説 -----	80
※ 参考文献（資料）一覧	
※ 資料改訂委員	